

shokuhin.net

ロピアHD スーパーバリュー株式**33.17%**を取得 首都圏の小売競争激化 - 食品新聞 WEB版(食品新聞社)

食品新聞 編集局



ロピア・ホールディングスは10日、JASDAQ上場のスーパーバリューの株式**33.17%**を取得し、第**2位**株主となった。

スーパーバリューは埼玉・東京・千葉で食品スーパーとホームセンターを併設する複合型小売店舗と食品スーパー単独店、**33**店舗を展開。また、ディスカウント型の食品スーパーとしても知られている。**21**年**2**月期の連結売上高は**797**億円、うち**SM**部門は**640**億円。

スーパーバリューが**10**日開示した資料によると、第**2位**・第**3位**の主要株主とロピア・ホールディングスとの間で相対取引による株式譲渡で合意。ロピア・ホールディングスがスーパーバリュー株式**33.17%**を取得し、第**2位**株主に浮上した。売却価格は**1株1千40**円、総額**21億8千400**万円。

[支持広がるアイリッシュグラスフェッドビーフ「ヒトサラ」レストランフェアでも大好評！！](#)

ロピアは首都圏では神奈川・東京エリアから、近年は千葉・埼玉での出店も強めており、スーパーバリューの株式取得による今後の展開が注目される。

スーパーバリューのお膝元である埼玉エリアはヤオコー、ベルク、マミーマート、オーケーなど食品スーパー各社のほか、コスモス薬品の進出もあり、小売店の競合が熾烈さを増している。